

令和5年8月分（2件）

【「電車に手を振る運動」提案について】

内容	<p>赤字続きで内房線存続が危ぶまれて久しい。存続を訴え活動されている団体もある。私は、現状から脱却、改正、合理化を反対するのではなく、地方の赤字路線に都会並みの設備、利便性を期待するのではなく、赤字路線は身の丈に合った設備とサービスにより、その路線がより長く営業されることの方に重きを置く。そこで標題の提案です。これは先日、テレビで紹介されていた我が故郷、新潟と福島を繋ぐ只見線の“パクリ”です。台風被害で不通となり数年かけて全線開通した後、沿線住民の方々が、電車の通貨を見かけたら、皆、電車に手を振るのです。農作業中の人も腰を伸ばしながら…。子供の頃、誰もが電車を見ると手を振りましたね。あの姿を思い出して下さい。</p> <p>ほのぼのとした暖かい雰囲気だと思いませんか？当地でやれば「館山の人は暖かい人達だ。気候と同じだ。」と思ってくれると思いませんか？</p> <p>「また、館山へ行く時は、電車に乗って見よう」と思ってくれるかも知れません。</p> <p>観光客の人は、交通渋滞に巻き込まれることなく館山駅から、レンタカー、レンタサイクル、観光用割引タクシー等、思い思いに動き回れます。</p> <p>何より、この提案の長所は「金がない」とか「予算がない」と言わないで済むことです。せいぜい広報紙に毎月「これでもか…？」と掲載し、衆知して貰うこと位です。</p> <p>上り下り、1時間に1~2本しかない電車を見かけたら手を振りましょう。</p> <p>老いも若きも恥ずかしくなんかないですよ！</p> <p>皆でやれば恥ずかしくありません！</p> <p>市長が振れば、皆、振りますよ！</p> <p style="text-align: right;">【R5. 8. 8 受理】</p>
回答	<p>このたびは貴重な御提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>「内房線利用促進に向けた『電車に手を振る運動』の展開」については、まさに費用がかからない形でおもてなしを行い、かつ、鉄道に愛着を持ってもらえる一つの方法であると思います。</p> <p>一方、例示いただいた只見線をはじめ、九州地方のクルーズトレイン「ななつ星」のような話題性を持った列車が内房線では乏しいこともあり、市民の皆様には「列車を見たら手を振ってもらうこと」を意識していただくには、様々な工夫が必要と考えます。</p> <p>館山市としては、御提案いただいた内容を参考にしながら、近隣市町や千葉県、JR 東日本等の関係機関と連携し、内房線の利用促進に向け、より魅力的で利用しやすい施策を検討していきたいと考えていますので、御理解くださるようお願いいたします。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 8. 15 回答】</p>

【学校の印刷物について】

内容	<p>子供達が学校から持ち帰ってくる手紙をマチコミ（アプリ）の添付やメールへの添付にして下さい。学校の年間費用等の説明時に何度か提案させていただいていますが、「変えられない」との回答のみで検討すらしてもらえません。スマホや学校にあるタブレットを使えば90%以上の家庭では印刷物が不要なはずですよ。</p> <p>1kgのA4サイズコピー紙を燃やすと340kg CO₂排出 A4サイズコピー紙1枚作るのに7g CO₂排出 7g×1.2億人の日本人=8.4億g CO₂排出 1ヶ月に約342kg以上CO₂を小学生1人が持ち帰った手紙から排出しています。</p> <p>印刷する時、手紙のデータを制作している時の電力も含めれば400kgを簡単に上まわることでしょう。本当に手紙を必要としている人のみにしていただきたいです。</p>
-----------	--

	<p>毎年なぜ気温の高い日が、増えているのですか？ 梅雨の時期に雨が降らないのはなぜですか？ 北極と南極の最高気温が 20℃、40℃となっている理由は、なんですか？ イギリスでは、肉を沢山食べる家庭に CO₂排出量について考える様にとニュースになりました。 食の話については、別の手紙を書かせていただく予定ですので、ここではニュースがあったことのみいたします。 物を作る時、飼育する時、それを消費する時、消去する時に CO₂を排出することで私たちが住んでいる地球をダメにしています。 だんだんには、可燃ごみが減ったことが書かれておりましたが、もっと減らさなければ、子供達は日本に住むことができなくなることでしょう。 ぜひ、ご検討下さいませ。 色々な会議や地域の小さなイベントへ毎回足を運んでくださり、ありがとうございます。森市長に期待しております。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 8. 22 受理】</p>
<p>回答</p>	<p>お手紙拝見しました。</p> <p>教育委員会に確認したところ、学校の配付物は、「学校だより」など、保護者だけでなく児童生徒にも読んで欲しい内容のものや、回答が必要なものなど、より確実に目を通していただきたいものがあること、また、デジタル環境への対応が難しいなど、印刷物での配付を希望するご家庭にも配慮し、原則として、紙の印刷物を配付しているとのことです。</p> <p>なお、緊急性の高いものについては、メール連絡網を活用し、添付ファイルによる配信を始めていますが、現状では、併せて印刷物の配付をしているケースがほとんどのようです。</p> <p>現在、学校では、文部科学省の「G I G Aスクール構想」により整備した1人1台のタブレット端末や高速通信ネットワークを活用し、I C T化を進めています。</p> <p>児童生徒がタブレットで作成した作品を印刷せずにタブレットで共有するほか、教職員が会議をペーパーレスで行うなどの取組を行うことで、紙の使用量の削減に努めております。</p> <p>今年の夏は、特に暑い日が続いております。CO₂排出量の削減による地球環境の保護や地球温暖化のスピードを少しでも遅らせるためには、一人ひとりが、自分にできることを少しずつでも実践していくことが重要ではないかと考えます。</p> <p>おっしゃるとおり、紙の印刷物が不要ないと考えている方もいらっしゃるかと思います。</p> <p>学校においても、今後、デジタル環境への対応が難しいご家庭などに配慮しつつ、メール連絡網による配信を活用し、内容によっては印刷物の配付を省略するなど、できることから進めていきたいと考えています。</p> <p>この度は貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">【R5. 9. 1 回答】</p>